

主日礼拝

2020年7月12日
午前10時30分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「こういうわけで、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。」 (ローマ12:1)

頌栄 26「グロリア」

グロリア グロリア グロリア ち ちと み子に
グロリア グロリア グロリア せいなる 霊 に

交読詩編 130:1~8

司式者：深い淵の底から、主よ、あなたを呼びます。
主よ、この声を聞き取ってください。

会衆：嘆き祈るわたしの声に耳を傾けてください。

司式者：主よ、あなたが罪をすべて心に留められるなら
主よ、誰が耐ええましょう。

会衆：しかし、赦しはあなたのもとにあり
人はあなたを畏れ敬うのです。

司式者：わたしは主に望みをおき
わたしの魂は望みをおき

会衆：御言葉を待ち望みます。

司式者：わたしの魂は主を待ち望みます
見張りが朝を待つにもまして

会衆：見張りが朝を待つにもまして。

司式者：イスラエルよ、主を待ち望め。

会衆：慈しみは主のもとに
豊かな贖いも主のもとに。

一同：主は、イスラエルを
すべての罪から贖ってください。

祈禱

献金

献金箱が受付に置いてありますので、礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

聖書 ヨハネによる福音書 4:43~53

新約(新共同訳) P171

二日後、イエスはそこを出発して、ガリラヤへ行かれた。イエスは自ら、「預言者は自分の故郷では敬われないものだ」とはっきり言われたことがある。ガリラヤにお着きになると、ガリラヤの人たちはイエスを歓迎した。彼らも祭りに行ったので、そのときエルサレムでイエスがなされたことをすべて、見ていたからである。

イエスは、再びガリラヤのカナに行かれた。そこは、前にイエスが水をぶどう酒に変えられた所である。さて、カファルナウムに王の役人がいて、その息子が病気であった。この人は、イエスがユダヤからガリラヤに来られたと聞き、イエスのもとに行き、カファルナウムまで下って来て息子をいやしてくださいるように頼んだ。息子が死にかけていたからである。イエスは役人に、「あなたがたは、しるしや不思議な業を見なければ、決して信じない」と言われた。役人は、「主よ、子供が死なないうちに、おいでください」と言った。イエスは言われた。「帰りなさい。あなたの息子は生きる。」その人は、イエスの言われた言葉を信じて帰って行った。ところが、下って行く途中、僕たちが迎えに来て、その子が生きていることを告げた。そこで、息子の病気が良くなった時刻を尋ねると、僕たちは、「きのうの午後一時に熱が下がりました」と言った。それは、イエスが「あなたの息子は生きる」と言われたのと同じ時刻であることを、この父親は知った。そして、彼もその家族もこそって信じた。

賛美 58 「み言葉をください」

詞：今野孝成，1926-

曲：小山章三，1930-
MIKOTOKA

1 みことばを ください、ふりそそぐ あめ
2 みことばを ください、ふくかぜのよう
3 みことばを ください、くさにおく つゆ

の ように、めぐみの主よ。
➤ に つよく、すくい の主よ。
の ように、いのちの主よ。

うえとかわきに あえぎくるし み、
➤ からみつくつみ ねこそぎさ れて、
ひととひととの ところかよわ ず、

やみじさすらう いのちのため に。
➤ いのちあらたに めばえるため に。
みだれあらそ う せかいのため に。

説教 「言葉を信頼する」

賛美 453 「何ひとつ持たないで」

Ik sta voor U

詞：Huub Oosterhuis, 1933-

DE HEER HEEFT MIJ

曲：Bernard M. Huijbers, 1922-

1 な にひとつもたないで わたしは主のまえにた つ。
2 た とえうたがいまよい、むきよくなる ときにも、
3 な ぐさめのみことばと 日ごとのパンをそなえて、

主のめぐみがなければ ただ死ぬほかな いいのち。
➤ あなたのあいのみ手が わたしをとらえ つづけ る。
わたしを主はかえりみ、平和のみちをあゆませ る。

あなたがや くそくする みらいまちのぞむわたし。
➤ よろこびのみにへと みちびかれる日はいつか?
いのりをきかれる主よ、あなたはわたしのいのち。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにいます。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏

司式 藤田 修
説教 向井 希夫牧師
奏楽 高橋 孝子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。

※賛美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。